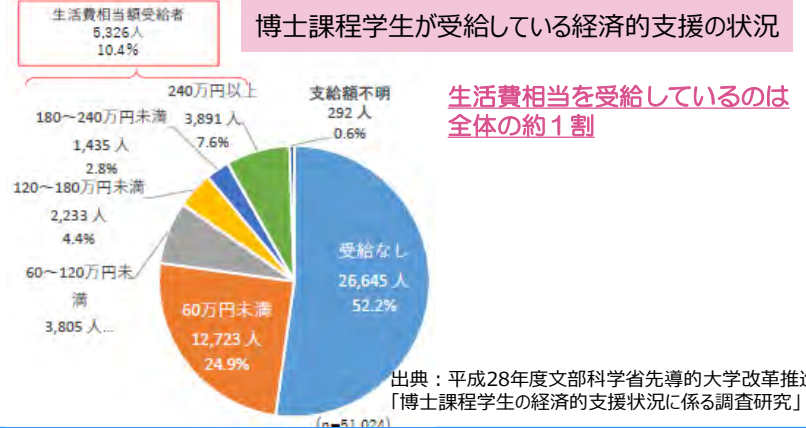
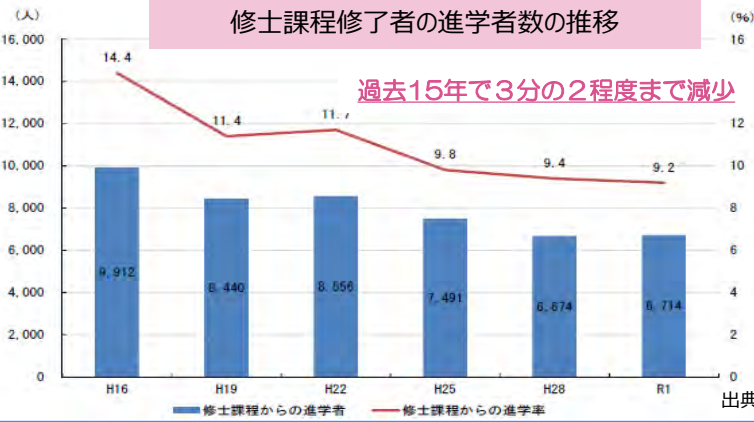


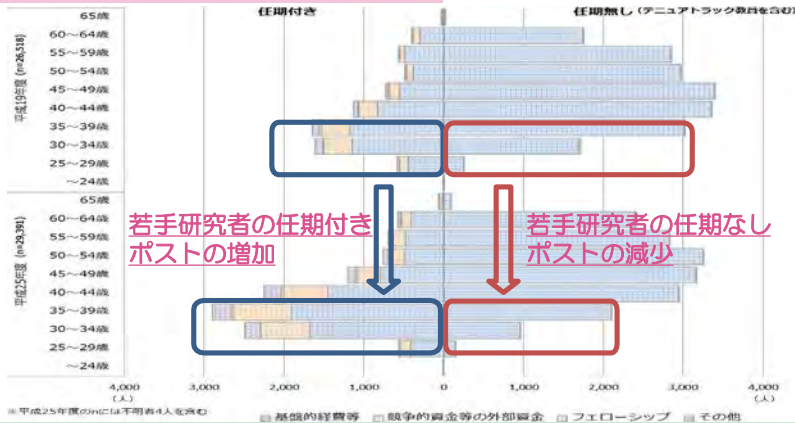
若手研究者をとりまく3つの課題（参考データ）

博士学生の処遇

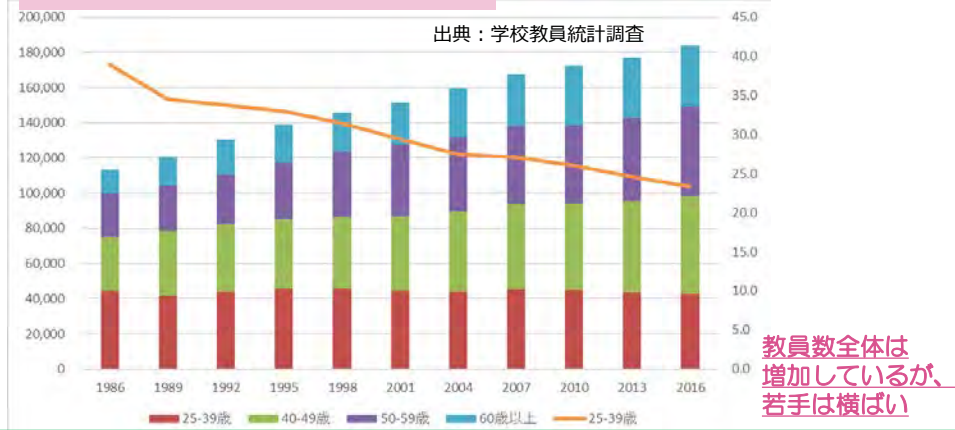


アカデミアのポスト

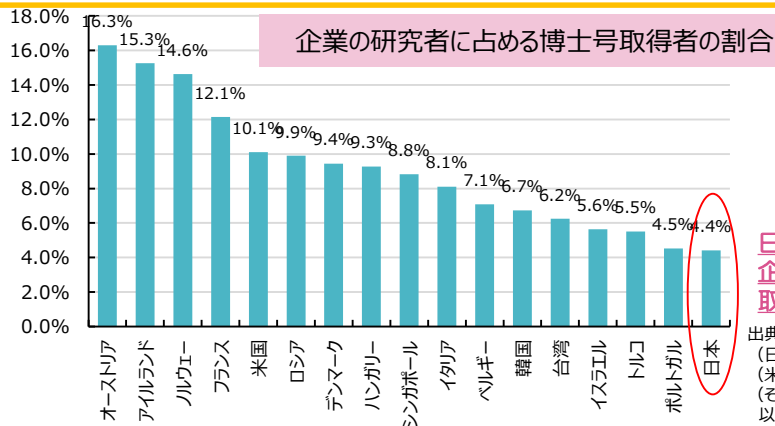
RU11（研究大学）の雇用状況



年齢構成別大学本務教員数の推移

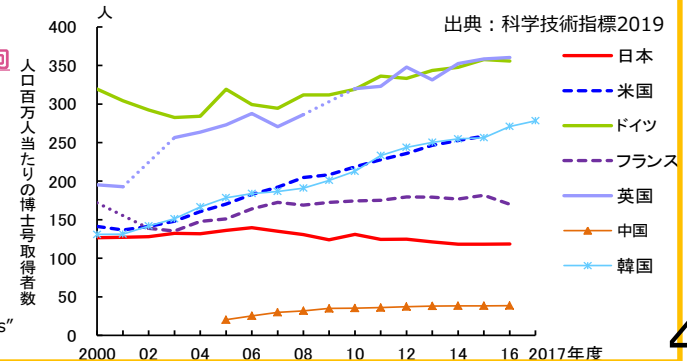


産業界等パへの



人口100万人あたりの博士号取得者数

主要国中、日本は唯一減少傾向



2. 地方大学の振興に向けた取組

地方創生を担う人材の育成や大学を核とした地域産業の活性化の観点から、地方大学の振興を図ることは重要であり、**基盤経費や補助金等の枠組みを活用して、地域の発展に貢献する大学を支援**

2020年度予算額：国立大学法人運営費交付金等（1兆1,070億円）の内数

地域活性化の中核的拠点形成のための国立大学の機能強化

- ◆ 「3つの重点支援の枠組み」により、地域のニーズに応える人材育成・研究の推進などの各大学の強み・特色をいかした機能強化構想について重点支援

宇都宮大学の取組

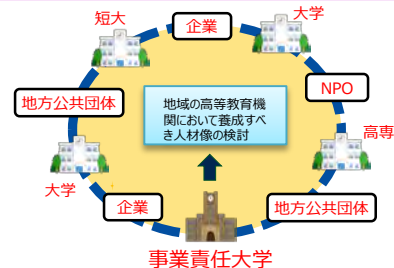
- ✓ **地域デザイン科学部を設置。**
- ✓ 地域対応力を養う実践的教育プログラムを実施。
- ✓ 具体的には、地域の課題解決に向けて実践的に行動できる能力である地域対応力を養うため、**文理の専門領域を超えた学部共通の教育プログラム（ディスカッション、フィールドワーク、プレゼンテーション）**の実施。



2020年度予算額：254百万円（新規）

大学による地方創生人材教育プログラム構築事業

- ◆ 国公私を通じた地域の大学が、他の大学等や自治体、地域の企業等と協働し、地域が求める人材を養成するための教育改革と出口（就職先）と一体となった教育プログラムの実施を支援。



事業内容

- ✓ 大学群、地方公共団体、企業等が連携・協働し、当該地域が養成すべき（産業）人材像を分析・検討。
- ✓ 分析・検討結果に基づき、当該（産業）人材を養成するための指標を作成。
- ✓ 指標に基づき、大学における学修と、出口（就職先）が一体となった教育プログラムを構築・実施する。

このほか、地域産業の活性化に資する**高等専門学校における教育への支援**や国立大学及び国立高専に対して地域のニーズに応える**施設の機密強化のための支援等**を実施するとともに、国公立の枠組みを越えた連携の仕組みとして「**大学等連携推進法人（仮称）**」の制度化に向けて検討中。

2020年度予算額：私立大学等経常費補助金（2,977億円）の内数

地方創生に貢献する私立大学への支援

- ◆ 大学間、自治体・産業界等との連携を進めるためのプラットフォーム形成を通じた大学改革の推進や、地域の経済・社会、雇用、文化の発展に寄与する取組など、地方創生に貢献する私立大学等を支援

石巻専修大学の取組

- ✓ **被災地復興**に向けたボランティア活動の拠点。
- ✓ 被災の記憶をとどめるためのアーカイブ化などの防災と復興に関する事業。
- ✓ 地域の小中高校と連携した復興教育を展開するなど「**復興共生プロジェクト**」を実施。



<石巻専修大学の3Dプリンタで作成した震災前の石巻沿岸の模型>

2020年度予算額：3,624百万円

地域イノベーション・エコシステム形成プログラム

- ◆ 特徴ある研究資源を有する地域の大学において、事業化経験を持つ人材を中心とした事業プロデュースチームを創設。専門機関を活用し、市場・特許分析を踏まえた事業計画を策定し、大学シーズ等の事業化を目指す。

浜松地域の取組

- ✓ 立体視でき、高画質かつ人の眼が捉える色を忠実に再現する製品版内視鏡カメラシステムの改良型が2016年度末に完成。
- ✓ 2019年度中のベンチャー起業に向けた体制整備等が進捗中。

